

1. 件名：高温ガス炉の開発計画等に関する意見交換

2. 日時：令和5年6月5日(月) 13:30～15:00

3. 場所：原子力規制庁 16A 会議室

4. 出席者：

原子力規制庁長官官房技術基盤グループ

システム安全研究部門

石津主任技術研究調査官、藤田副主任技術研究調査官、

園田技術研究調査官、井上技術研究調査官

シビアアクシデント研究部門

栃尾主任技術研究調査官

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 : 5名

5. 要旨：

高温ガス炉の技術情報に関する調査のため、国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下「原子力機構」という。）から、高温ガス炉実証炉の開発計画について聴取した。経済産業省資源エネルギー庁が令和5年度から開始する委託事業「高温ガス炉実証炉開発事業」の概要や、原子力機構の海外研究機関との連携状況について説明を受けた。また、HTTR（高温工学試験研究炉）において実施された安全性実証試験の実績や HTTR-熱利用試験計画の概要について説明を受けた。

これらの開発計画の他、高温ガス炉の安全上の特徴や事故解析、安全評価に用いる解析コード・試験データの利用等について意見交換を行った。今後も、継続的に同様の形式で高温ガス炉の技術情報に係る意見交換を行うことで合意した。

6. 配布資料：

「高温ガス炉の開発状況」、令和5年6月5日、国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 高温ガス炉プロジェクト推進室